

地域医療連携センターだより





兵庫県立丹波医療センター
〒669-3495 兵庫県丹波市氷上町石生 2002 番地 7
TEL : 0795-88-5200 (代表)

Vol.9
発行
令和3年8月1日



ごあいさつ

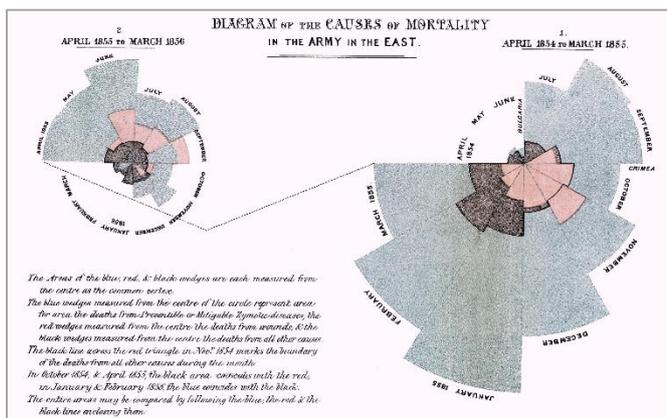
副院長 河崎 悟

2021年4月より副院長を拝命いたしました。

私は2010年に兵庫県立柏原病院に赴任し、以後12年にわたり丹波地域の医療に微力ながら従事させていただいております。赴任当初は医師減少による医療崩壊の波が丹波地域を襲っていましたが、全国的に知られることとなった医療を守る活動を展開していただいた地域住民のみなさんをはじめ、近隣医療施設のみなさん及び全職員のご尽力によって、診療機能は徐々に回復し、2019年7月には当センターをオープンすることができました。しかし、さらなる発展をとスタートしたのも束の間、2020年1月以降は新型コロナウイルス感染症の波が世界中の医療機関を襲い、当センターもその例外ではなく、新型コロナウイルス感染症との戦いは2021年7月現在も続いております。一方、将来誰の記憶にも残るであろうこの2020-2021年はナイチンゲール生誕200年にあたり、看護師・助産師国際年となっていることはあまり知られていません。ご存知の通り、ナイチンゲールは看護という職業を創始した博愛の人として知られています。しかし一方で、詳細な記録と革新的な統計分析を用いて、クリミア戦争において、戦闘中の負傷自体よりも野戦病院の劣悪な環境や不良な衛生状態の方がイギリス兵の死亡の原因として大きかったことを明らかにし、その事実を斬新なグラフィックを使用して当時の政府に働きかけ、医療を改革した人物でもあります。

図1に1856年に彼女が作成したグラフィックを示しますが、1855年に発生した安政の大地震後に日本で流行したナマズ退治の絵図(図2)と比べても、災厄に対する彼女の行動には、科学的先見性と200年近く前とは思えない高い訴求力に目を見張るものがあります。

(図1)



(図2)



奇しくも、彼女の生誕200年に世界中の医療者はこのパンデミックと戦うことになりましたが、全医療者にとって今必要な行動は、冷静に事実を観察・記録し問題点を科学的に分析し周囲に発信して医療を改善し災厄を克服していった彼女の行動そのものではないでしょうか。これまでの医療安全部門に加え感染対策部門も担当することになりましたが、ナイチンゲールの心を忘れずにパンデミックを乗り越え、より安全で質の高い医療を提供できるよう努力していく所存です。今後ともよろしく願いいたします。

7月1日より血液内科の常勤医師が着任しました！



血液内科

のご紹介

以前は週2回の専門外来のみでしたが、本年7月1日より血液内科の常勤医師が着任いたしました。血液内科という名前あまり馴染みがないかもしれませんが、白血球や赤血球、血小板をはじめとした血液の異常や病気を専門とする科です。白血球減少、貧血、血小板減少、多血症、骨髄異形成症候群などの血液疾患をはじめ、テレビで耳にすることもある悪性リンパ腫や多発性骨髄腫、白血病などの造血器悪性疾患や全身性の腫瘍性疾患について診療を行っています。

近年、特に造血器悪性疾患の分野においては進歩が著しく治療も大きく変化してきています。しかし、これまでは丹波医療センターで施行できる治療は限られており、必要に応じて神戸大学医学部附属病院などに紹介をせざるを得ない状況が続いていました。そのため、この度丹波医療センターに着任するにあたり、新規薬剤による治療も積極的に取り入れられるよう体制を整え、標準的ながん薬物療法を行えるように各部署と連携して調整を行っていきます。丹波医療センターでは無菌室を2床有しているため悪性リンパ腫に対する救済化学療法や急性白血病に対する化学療法なども今後行っていく予定です。また、骨髄移植などの高度な医療を必要とする場合には、これまでと同様に神戸大学医学部附属病院などと連携して適切な治療が行えるように努めていきます。



水谷 優
Yu Mizutani

疾患の進行や体力、合併症などが原因でがん薬物療法が施行できなくなった場合には、患者さんが残された時間をどのようにすればその人らしく過ごせていけるかということが問題になってきます。そのような問題に対して、院内だけでなく家庭医の先生、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカーなどの地域全体で連携して取り組んでいくことが重要だと考えていますので、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。



ミルネ診療所のご紹介



丹波市ミルネ診療所長 中村 一貴

2021年4月1日より、丹波市健康センターミルネ診療所所長に就任致しました。丹波地域の医療に貢献したいと考えておりますので、宜しくお願ひ致します。

丹波市健康センターミルネ診療所は、閉院した柏原赤十字病院の受診しやすい医療、訪問診療・看護、健診部門を引き継いだ機能を有しており、丹波市ならびにその近隣で生活する人々の、病気の治療および精査、予防を目的としています。今年の7月で開院して約2年となり、一般・後期高齢者健診などを通して健診センターは利用も多く、広く認知されています。一方で、ミルネ診療所の認知度はまだ十分とは言えないのが現状です。



ここで、改めてミルネ診療所を説明させていただきますと、ミルネ診療所は、かかりつけ医の機能を持った一般診療所です。総合診療医を目指す県立丹波医療センターの若手医師や、各専門科の医師に協力を仰いで、実際の診療にあたっています。また、専門科の受診が必要の際には、隣接した県立丹波医療センターへの紹介、治療の継続が必要な際には、近隣の診療所への紹介も行っており、シームレスな診療を可能としています。診療内容としては、一次医療を担う紹介状不要で受診しやすい外来診療、発熱の症状があるなど新型コロナウイルス感染症の疑いがある際に受診して頂く発熱外来、県立丹波医療センターと連携した訪問診療などを行っております。また現在、新型コロナウイルス感染症のワクチンを、できるだけ早期に安全に受けて頂くよう、ミルネ診療所でも新型コロナウイルス感染症ワクチン個別接種を実施しております。



接種に関しましては、WEB予約になりますので、ミルネ診療所のホームページをご参照ください。



《中村医師》



《ミルネ診療所スタッフ一同
(右から3番目が中村医師)》



新型コロナウイルス

ワクチン接種への協力について!!



丹波市で新型コロナウイルスワクチン接種が5月18日から市立看護専門学校の体育館で開始となりました。当院から看護師3名を協力員として選出し、丹波市健康課、丹波市医師会、丹波市薬剤師会と協力し接種に従事しています。

ワクチンの溶解、充填から始まり、実際の接種においては、市内医療機関の看護師とペアを組み、問診票の確認を行い、準備し順番に接種にまわっています。市の方々と、どの方法が一番良いかを模索し、丹波市内医療従事者の接種から始まり、シミュレーションを行いながら接種者が順次巡回する方法をとっています。6月からは、大型テントが設置され、会場のレイアウトも一新し、体育館全体が接種会場となっています。時間枠も増え、土曜日は6名の看護師を選出し現在は平日で500人、土曜日は1200人の接種を行っています。病院から参加する看護師は順番制であり、注意点や流れを事前に確認してから参加しています。貴重なワクチンであり、準備から接種に至るまで慎重に取り扱い、接種に来られる方々の安全に気を配り時間はあっという間に過ぎていきます。

地域のみなさんの健康を守ることが私たちの使命であり、接種に来られた方々の「これで安心できる」という言葉を励みにして当院看護部も全面的に協力していきます。

With コロナの時代に、平穏な日常が取り戻せるよう、感染対策と市民のワクチン接種の両輪が上手くいくことを祈ります。



がん相談支援センター に、ご相談ください

がんになっても、そうでなくても「がん」に関するいろいろな相談をおうかがいします。がん専門相談員（看護師）がご相談に応じます。

※相談費用は無料 ※秘密は厳守いたします ※当院受診の有無に関わらず利用可能



「がん相談」とお伝えください

開設日・時間 月～金（祝日を除く）9時～17時（受付は16時まで）
 連絡先 兵庫県立丹波医療センター がん相談支援センター TEL0795-88-5200(代)



facebook 始めました*

「いいね！」お待ちしております♪





当院敷地で草刈り作業が実施されました

令和3年6月12日（土）に、丹波市自治会長会、生郷自治振興会、柏原町自治会長協議会、柏原自治協議会、新井自治協議会、丹波市議会等の方々にお世話になり、当院のほか、丹波市健康センターミルネや丹波市立看護専門学校敷地の敷地や外構の草刈り作業が実施されました。

当日は、天候にも恵まれ、効率的に作業していただき、病院周辺が見違えるような景色となりました。また、ボランティアとして、当院の職員をはじめ、丹波市職員の方々や丹波市立看護専門学校の学生にも汗を流していただきました。

たくさんの草が生い茂っていましたが、大変綺麗になりました。地域の方々をはじめとするたくさんの方々の支援に深く感謝します。

皆さんありがとうございました!!



街の医療機関

地域医療を担う近隣の医療機関を紹介させていただくコーナーです。医療機関の特徴を知り、地域住民の皆様に良質かつ効率的で切れ目のない医療が提供できる連携を目指します！
今号は、足立クリニック 足立 省三先生をご紹介します☆

足立クリニック 足立 省三先生(丹波市氷上町)

今回の医院訪問は、足立クリニック足立省三先生にお話を伺いました。先生は地元青垣町生まれの柏原高校御出身であり、昭和61年御卒業後は京都府立医大心臓血管外科に入局されました。関連病院で研修された後に、もともと地域医療への貢献を考えておられた先生は、地元の招請に応じる形で平成11年から5年間青垣診療所に勤務されました。その間1年県立柏原病院で整形外科・柏原日赤で小児科を研鑽され、平成16年に現在の氷上町で開業されております。現在は小児科の患者が約7割との事でしたが、最初から小児科中心の開業だった訳ではなく、初診の子供を診ていたらいつの間にかこうなってしまったと笑って話されました。患者の話を良く聞いて、よろこんで帰ってもらえるよう心掛けていると話され、ゴルフで気分転換しウオーキングは毎日されているとの事でした。丹波医療センターの若手医師にコメントをお願いすると、まずは専門領域を深く勉強し極めて下さい、その苦勞が将来役に立つと思います、と言葉をいただきました。飄々とした佇まいの中にも揺るがぬ信念が察せられ、同年代の小生としては共感しきりの訪問でした。 (大野 記)



外来診療担当表 (令和3年8月)

診療科 \ 曜日		月	火	水	木	金	備考
内科	一般・初診	藤井 康和 鈴木 智大	石田 達郎 杉本 龍	見坂 恒明 合田 建 田村 証司	森 寛行	見坂 恒明 京谷 萌 高田 謙	◎ 二次精密検査は、一次健康診断結果票をご持参ください。
	専門(初・再診)	河崎 悟 西崎 朗	新倉 悠人 星島 正彦	近藤 健介 佐藤 悠	柿崎 俊介 西崎 朗	板倉 崇泰 野村 雄大	
	予約再診	森 寛行	第1・3 午後 河崎 悟	藤井 康和	藤井 康和 清水 健史	田中 健雄	◎ 次回の再診予約のあった患者さんのみ
	こころと記憶の診療科	射場 亜希子					◎ 他医療機関等からの紹介予約のみ
	呼吸器	桂田 雅大	小林 和幸 桂田 雅大(腫瘍) 第2・4 午後			西村 善博(第2・3) 桂田 雅大(第1・4)	◎ 第2・4月曜 午後のみ
	糖尿病		井上 朋也		鈴木 正暉 第4 14時~ 大橋 紳一郎		
	緩和ケア		板倉 崇泰			板倉 崇泰	◎ 緩和ケア：院内がん相談支援センターで予約された患者さんのみ
	がん治療支援	板倉 崇泰	午後 板倉 崇泰	板倉 崇泰	板倉 崇泰	板倉 崇泰	
	脳神経内科	辻 麻人		関口 兼司			
	腫瘍・血液内科 膠原病 リウマチ内科 肝臓 禁煙・睡眠無呼吸		北尾 章人		水谷 優 第2・4・5 河野 誠司	一瀬 良英	
小児科	1 診	井上 真太郎	高藤 哲	市川 裕太	岡本 光宏	酒井 國安	
	2 診	長谷部 匡毅	岡本 光宏	高藤 哲	市川 裕太	長谷部 匡毅	
	3 診	長谷川 貴也			長谷川 貴也	井上 真太郎	
	専門外来(予約)	第5 内分泌 坊 亮輔 第1・3 神経	井上 真太郎 (夜尿症・循環器) 酒井 國安 (アレルギー疾患) 担当医 (1ヶ月健診)	第4 発達 加藤 神奈	長谷部 匡毅 市川 裕太	岡本 光宏 (アレルギー疾患) 高藤 哲	
外科	一般・消化器	寺井 祥雄		藤田 恒憲 中西 崇	大宮 悟志	大野 伯和 小泉 宣	
	乳腺外科	第1・3 肝臓 木戸 正浩		第2・4 肝臓 木戸 正浩			
整形外科		上本 晴信 戸田 誠也	芝 昌彦 安部 真人 上本 晴信 (予約のみ)	上本 晴信	芝 昌彦 安部 真人 上本 晴信 (予約のみ)	芝 昌彦 戸田 誠也	◎ 金曜 芝医師は初診のみ
リハビリテーション科		上本 晴信	芝 昌彦	上本 晴信	芝 昌彦	芝 昌彦	◎ リハビリ訓練(要予約)は毎日実施
脳神経外科		甲田 将章(第1・3) 中井 友旺(第2・4)	岡村 有祐	担当医 (予約のみ)	岡村 有祐	塩見 亮司	◎ 水曜 予約診察のみ 手術日のため救急対応要相談 第5月曜日は交代制
皮膚科			林 ちさ	村田 洋三	中野 英司	村田 洋三	◎ 火曜 診療開始 9:30~ 受付時間 11:00まで
泌尿器科		吉村 光司	山崎 隆文	吉村 光司	山崎 隆文	担当医	◎ 受付時間 月~木曜 11:00まで 金曜 10:30まで
産婦人科	1 診	丸尾 原義	望月 慎介	武田 晃子	鈴木 美奈子	武田 晃子	
	2 診	出口 雅士	中村 昌平	望月 慎介	中島 由貴	辻 麻亜子	
周産期			担当医		担当医		◎ 午後のみ・予約診察のみ
眼科		9時30分~ 棚瀬 真希子	金光 聖隆	第1・2・4・5 金光 聖隆 第3 菅澤 淳	金光 聖隆 欽本 遼	金光 聖隆 欽本 遼 午後 林 一	◎ 診療開始時刻 棚瀬医師・林医師 9:30~ ◎ 林医師は予約診察のみ
耳鼻咽喉科		小松 弘和	小松 弘和	小松 弘和	柿木 章伸 小松 弘和	小松 弘和	◎ 月曜 受付時間 11:00まで 午後手術日のため救急対応不可
放射線科	一般	楠 直明	楠 直明	楠 直明	楠 直明	楠 直明	◎ 予約診察のみ
	リニアック	木下 知恵子	木下 知恵子	木下 知恵子	木下 知恵子	木下 知恵子	
歯科口腔外科		竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	◎ 他医療機関等からの紹介患者および障害者(要介護の方を含む)のみ

編集後記



新型コロナウイルスの感染が広がり始めて、一年以上が経過しました。新型コロナウイルスの影響により、開催が予定されていたスポーツ大会、ライブやコンサート、展示会、研修会など規模の大小に関わらず様々なイベントが中止されました。オンラインなどを駆使して実施されるイベントも増えていますが、早く元の生活に戻ることを祈るばかりです。生活様式の変更とともに、各自で新たなストレス発散法も見つけて、上手に今の状況を乗り越えていきましょう。(N.N)

fight!

